

一般選抜

大学入学共通テスト利用入試 I 期・II 期

Net出願

(特別奨学生 A、特別奨学生 B 選考を兼ねる)

| | I 期 | II 期 | | | | | |
|--------------------------|---|---|--|------|-----------|-----------|-----------|
| 出願期間 | 令和 5 年 1 月 5 日(木) } 令和 5 年 2 月 6 日(月)必着 | 令和 5 年 2 月 13 日(月) } 令和 5 年 3 月 7 日(火)必着 | | | | | |
| 出願方法 | ※出願書類を郵送する場合は出願期間内必着とし、持参の場合は土・日・祝日を除く、月曜日から金曜日(午前9時～午後5時)の間に本学入試・広報部へ提出してください。 | | | | | | |
| 出願方法 | 本学ホームページより「Net出願」を利用してください。Net出願登録後、出願書類の提出をもって出願を受理します。Net出願登録だけでは受験ができませんので注意してください。詳細は「Net出願ガイド」を参照してください。 | | | | | | |
| 本学が利用する「大学入学共通テスト」の教科・科目 | 選考方法(解答方法は全問マーク式) | | | | | | |
| | 教科 | 科目 | 選択方法 | | | | |
| | 外国語 | 『英語(リスニングテストを含む)』 | 高得点3教科3科目の得点を合否判定に利用します 「理科」について基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目の得点とみなします | | | | |
| | 国語 | 『国語(近代以降の文章)』 | | | | | |
| | 数学 | 『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』から1科目 | | | | | |
| 理科 | 『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』から2科目、または『物理』、『化学』、『生物』から1科目 | | | | | | |
| ①大学入学共通テスト得点利用 | | 配点 | 満点 | 知識技能 | 思考力判断力表現力 | 主体性多様性協働性 | |
| | ②書類審査 | 調査書の評価を含みます | ※1 300 | 330 | ◎ | | |
| | | | 30 | | ○ | ○ | |
| | | | ※1 すべての科目を100点に換算 計300点 | | | | ◎特に関連 ○関連 |
| 個別試験 | 個別試験は実施しません。 | | | | | | |
| 合格発表日 23頁を参照 | 令和 5 年 2 月 10 日(金) | 令和 5 年 3 月 11 日(土) | | | | | |
| 入学手続締切日 24頁～27頁を参照 | 1次手続締切日 令和 5 年 2 月 17 日(金) 2次手続締切日 令和 5 年 3 月 10 日(金) | 一括手続 令和 5 年 3 月 17 日(金) | | | | | |
| | ●入学手続の詳細については、入試結果通知書を送付の際、合格者に通知します。 ●入学手続時に「大学入学共通テスト受験票」が必要となりますので、大切に保管してください。 | | | | | | |
| 備考 | 令和4年度以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の結果は利用できません。 | | | | | | |

| | |
|-------------------------|--|
| 学部・学科間の併願について 21頁を参照 | <ul style="list-style-type: none"> ●志願者の希望によりリハビリテーション学部理学療法学科と作業療法学科を併願する際は、入学検定料の追加は不要で両学科の合否判定を受けることができます。 ●志願者の希望により看護学部とリハビリテーション学部を併願する際は、入学検定料の追加は不要で両学部、両学科の合否判定を受けることができます。 |
|-------------------------|--|

看護学部 特別奨学生の選考について

・入学試験の成績により特別奨学生 A、特別奨学生 B を若干名選考します。

特別奨学生 A 授業料全額免除(最長4年間)

特別奨学生 B 授業料半額免除(最長4年間)

※各年次に特別奨学生を継続するための審査があります。

リハビリテーション学部 特別奨学生の選考について

・入学試験の成績により特別奨学生 A、特別奨学生 B を若干名選考します。

特別奨学生 A 授業料全額免除(最長4年間)

特別奨学生 B 授業料半額免除(最長4年間)

※各年次に特別奨学生を継続するための審査があります。

特別奨学生選考者の入学手続特例制度(大学入学共通テスト利用入試 I 期受験者対象)

国公立大学前期日程受験者に対応した、入学手続の特例制度を設けています。詳細は 25 頁(看護学部)、27 頁(リハビリテーション学部)を参照して下さい。